

その時、何が求められ、 何ができるのか

～東日本大震災後の支援経験を踏まえて～

講師

仙台市精神保健福祉総合センター

所長 **林 みづ穂 氏** (精神科医)

平成23年3月11日の東日本大震災発災直後より、仙台市精神保健福祉総合センターとして、政令市である仙台市の震災後メンタルヘルス対策全般を進め、現在も支援を継続中。また、児童精神科医の立場を生かして、母子保健分野及び教育分野における子ども心のケアにも、構築段階から関わり続けている。



日時

令和6年2月5日 (月) 10:00～15:00

(受付 9:30～)

場所

三重県津庁舎6階 大会議室 (津市桜橋3丁目446-34)

対象

定員100名 (先着順)

市町保健師及び主に市町住民と直接かかわりのある市町役場職員・防災担当職員、社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、保健所職員等

【申込締切】 令和6年1月29日 (月) 16:00

(二次元コード)

【参加申込方法】

以下のURLまたは二次元コードより申し込みをお願いします

URL: <https://logoform.jp/form/8vMX/447481>



【お問合せ】 三重県こころの健康センター技術指導課
TEL: 059-223-5243